

南葛飾高等学校 令和5(2023)年度「総合的な探究の時間」

(1学年)

1 単位時間の時間 (50) 分

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
1	4	オリエンテーション	活動の意義 ・ 準教科書「人間と社会」p.5~9 ・ 社会における奉仕活動の意義	【知識及び技能】 「継続性、忍耐力」 「規律性、傾聴力」 ・ 他人への理解と協力 ・ 学習や体験活動に取り組む姿勢 【思考力、判断力、表現力等】 「課題発見力」 ・ 奉仕活動の意義と課題に対する認識 ・ 自己改善力	3 (0)
	5	体験活動	①課題の設定【探究活動】 「東日本大震災後のボランティア活動について」 ・ 防災訓練 普通救命講習・起震車体験・放水訓練等を体験し、災害ボランティアに参加できる能力を身に付ける。		5 (5)
	6	ボランティア	・ 準教科書第3章及び第11章を用いて、課題を設定する。		1 (0)
	7	障害への理解	・ ボランティア活動とは何か 福祉について ・ 準教科書 p.111~118 ・ 障害の基礎知識について 聴覚障害者についての DVD 視聴		4 (0)
2	9	「震災後の復興ボランティア活動」	②情報の収集 ③整理・分析【探究活動】 被災地ではどんなボランティア活動が行われたか	【学びに向かう力、人間性等】 「協働力」 「主体性、実行力」 ・ 奉仕活動に対する興味・関心 ・ 対人間能力 ・ 学習や体験活動に取り組む姿勢 ・ 実践力と貢献度	6 (0)
	10	体験活動	・ オリエンテーション ・ 新聞を読み取る作業 ・ 記事の選択		5 (3)
	11 12		「かつしかボランティアセンター」の協力で点字・手話・車椅子体験、施設で交流を行う。		
3		クリーン作戦 ハーフマラソン ボランティア参加	④まとめ・表現【探究活動】 地域の清掃活動 立石地区委員会 「かつしかふれあい RUN ランフェスタ」主催：葛飾区教育委員会 ・ 給水担当 ・ ゴール地点等での選手への応援 ワークシートを活用し、1年間の学習を振り返る	3 (3)	
		1年間の学習の振り返り	4 (4)		
			1 (0)		
配当時間数の合計					35 (15) 体験

南葛飾高等学校 令和5(2023)年度「総合的な探究の時間」

(2学年)

1 単位時間の時間 (50) 分

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
1	4	1 ガイダンス	「総合的な探究の時間」ガイダンス	自分史に関するレポートを提出させ、取り組みの姿勢を通して「自己の進路を考える」ことに対する興味・関心を評価する。 職場訪問への意欲・準備の状況などを通して、意欲・態度を評価する。	3
	5	2 自己探究	①ウォーミングアップ ②今の自分③自分史		4
	6	3 身の回りの仕事を知る	①ガイダンス ②職業の分類③求人票の見方		5
	7	4 職場訪問の準備と実施	④職場訪問の準備・アポイントメントの取り方、電話のかけ方 ⑤訪問先の決定		2
2	9	5 職場訪問・職業調査まとめ	①職場訪問まとめ・相互発表 ②NPO法人のカリキュラム	授業中のワークシートへの取り組みの状況を通して、理解度、思考力・判断力や表現力を評価する。	3
	10	6 将来について考える	進路希望調査 ①フリーターについて考える ②学校を選ぶ前段階として自分の適職を考える		5
	11	7 上級学校を知る	③上級学校の種類を調べる（インターネット検索と並行） ④進路別ワークシートによる学習（NPO法人のカリキュラム）		5
	12		①どんな生き方をしたいか②どんな仕事に就きたいか③そのためにはどんな準備が必要か④必要な資格技能はあるか⑤何を学んでおけばいいか⑥職業と業種の研究⑦自分にあった職種⑧自分の志望を決定する。		2
3	1	8 現在の自分と将来の自分を結びつける		レポートを提出させ、授業に取り組む姿勢を通して「自己の進路を探究することに対する興味・関心や意欲を評価する。	2
	2				3
	3				1
配当時間数の合計					35

南葛飾高等学校 令和5(2023)年度「総合的な探究の時間」

(3学年)

1 単位時間の時間 (50) 分

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間	
1	4	ガイダンス 1 講座選択 テーマ設定	ガイダンス 1 「課題別探究」の講座選択 ・課題設定 ○日々の生活に活用できる知識や技術の探究 ○資格取得への挑戦 ○トレーニング方法の探究 ○自らの知的好奇心を深める探究活動 ○新聞・書籍を用いた研究及びプレゼンテーション能力の向上	レポートを提出させ、授業に取り組む姿勢を通して「課題を設定して研究すること」に対する興味・関心や意欲を評価する。 演習ワークシートへの取り組み状況を通して理解度、思考力などを評価する。	3	
	5	2 年間計画の作成			4	
	6	3 テーマ研究	2 「情報収集」 ○インターネットや書籍等を活用した情報の収集 ○著作権の理解 ○博物館等の外部施設の利用 3 「整理分析」 ○マッピング ○アンケートや統計の基本 ○小論文の作成		授業中の質疑応答、中間まとめの状況を通して理解・意欲や努力の状況の評価する。また、演習ワークシートへの取り組み状況を通して理解度、思考力などを評価する。	5
	7					4 「まとめ・表現」 ○発表内容、発表方法の検討
2	9	4 中間発表 5 研究の継続	5 「課題別探究」の中間発表 ○自己評価と相互評価 ○評価のクロス集計 ○南葛祭でのポスターセッション	相互発表を通して自己評価及び相互評価を行う。研究状況の把握、資料のまとめ方、発表の様子を通して達成度、表現力、技能を評価する。	3	
	10		6 「課題別探究」の研究の継続 ○中間発表を通しての探究活動の継続及び見直し		5	
	11		7 「課題別探究」のテーマ研究のまとめ ○論文の作成 ○プレゼンテーションソフトの利用		5	
	12		8 「課題別探究」の講座別発表会 ○論文の完成 ○発表の評価		2	
3	1	6 テーマ研究のまとめ			2	
	2	7 講座別発表会			3	
3					1	
配当時間数の合計					35	